

《平成16年度 歳入・歳出決算状況》

Table with 6 columns: 区分, 歳入決算額, 歳出決算額, 歳入・歳出差引額, 翌年度に繰越すべき財源, 実質収支額. Rows include 一般会計, 特別会計 (13会計), and 主な特別会計 (老人保健医療事業, 国民健康保険, etc.).

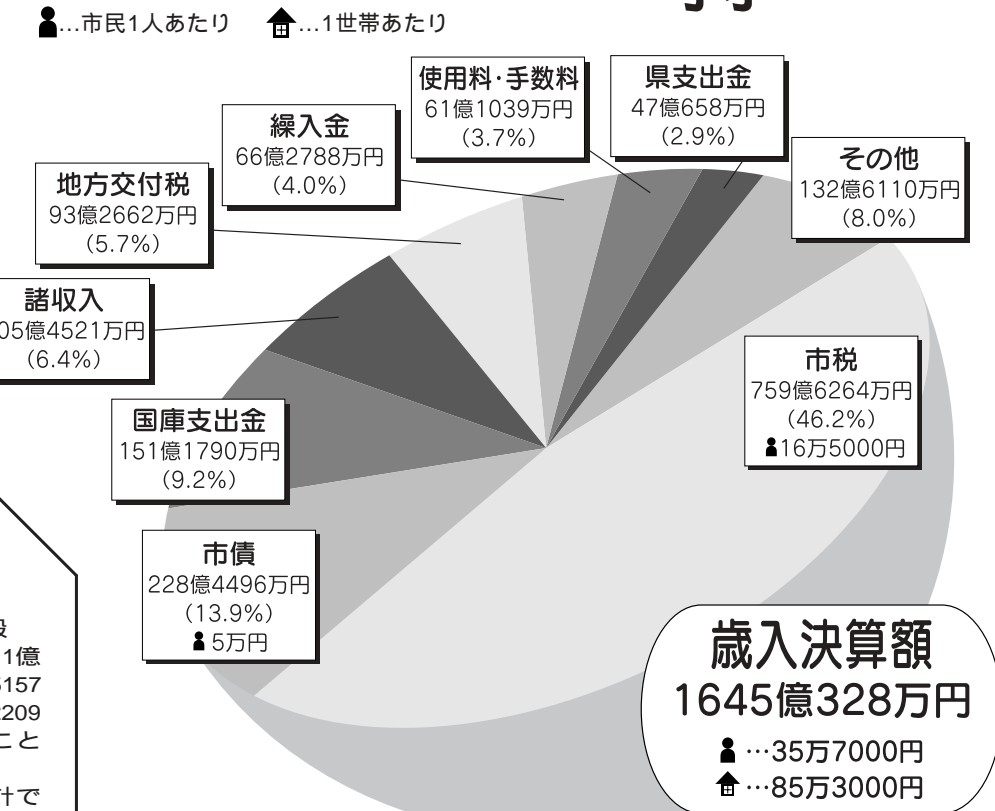
平成16年度の各会計別歳入・歳出決算状況は、左表のとおりです。歳入が1645億328万円に対し歳出は1637億6257万円、差し引き7億6709万円の剰余となりました。

市は年2回、財政事情を公表しています。今回は、平成16年度決算と17年度上半期（17年4月1日～9月30日）の収支状況などの概要を市立中央病院など公営企業の業務状況とあわせてお知らせします。問合せは財政課（0798・35・3422）へ。

平成16年度決算の概要
大幅な基金（市の貯金）
取り崩しで黒字を維持
財政特集

歳入では、市税収入が前年度比1.7%の減額となつていますが、市の貯金である基金の取崩しなどによる繰入金の増額（前年度比25.8%増）、借換債の発行による市債の増額（前年度比46.7%増）などにより、総額で前年度比6.4%の増額となつています。

《一般会計 決算額の構成》



《特別会計》
13の特別会計の合計で、歳入が1008億5432万円に対し歳出は1004億8723万円で、差し引き3億6709万円の剰余となりましたが、繰越事業費2億1765万円の充当財源として3661万円を翌年度に繰越しているため、実質的には3億3048万円の黒字となりました。

財政状況は一層厳しく
平成16年度は、震災復興事業の収束に向けて取り組みとともに、保育所の待機

17年度上半期の状況

平成17年度上半期（17年9月30日現在）における予算額は、一般会計が1549億4288万円、13の特別会計が1062億5466万円、合計2611億9754万円となっており（下表参照）、当初予算の合計と比べ、21億5157万円増額しています。ただし、この額には前年度からの繰越分16億2209万円が含まれているため、実質的には、5億2948万円を補正増したことになります。

《予算現額および収入・支出の状況》 (平成17年9月30日現在)

Table with 6 columns: 区分, 予算現額, 収入済額, 執行率, 支出済額, 執行率. Rows include 一般会計, 特別会計 (13会計), and 主な特別会計 (国民健康保険, 老人保健医療事業, etc.).

市債、公有財産などの現在高

(平成17年9月30日現在)

Table showing current high of municipal bonds and public property. 一般会計: 2360 billion 4207 million yen. 特別会計 (mainly sewerage): 1033 billion 6187 million yen. Total: 3394 billion 394 million yen.

《一時借入金等の状況》
借入金残額...18億円

公有財産の状況
【土地】929万7895㎡ 評価額 5111億5547万円
【建物】160万1471㎡ 評価額 2498億8045万円
【有価証券など】 評価額 129億3959万円

